



日本フットケア学会

Japanese Society for Foot Care

第8回 フットケア指導士交流会のご案内

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご清祥ことと存じます。

当学会では第16回日本フットケア学術集会において、昨年に引き続きフットケア指導士の皆様を対象に交流会を企画致しました。第2回のフットケア指導士交流会より、**交流集会への参加を更新申請の一部として認定し、単位数は10単位**を付与しております。学会参加の単位とあわせて、指導士の継続申請に使用することができます。

つきましては、指導士の皆様には本交流会を活用して頂きたいと考えております。交流会のねらいや日時、内容については次に示す通りです。なお、会場の準備、運営をスムーズに行うために、事前に参加希望者を募りたいと考えております。お申込み締切を12月31日(日)までといたしますが、**定員に達し次第**締め切らせていただきます。学会ホームページよりオンラインでお申し込み下さい。

記

ねらい

1. フットケア指導士が交流する機会を提供し、領域・職域を超えたネットワーク作りを支援する。
2. 事例検討会を通してフットケア指導士の役割や実践知を共有する。
3. フットケア学会からフットケア指導士へ学会主催の実践教室・研修会などの協力依頼を行なう機会とする。

日時：平成30年2月11日(日) 9:00～10:30(受付8:30～)

場所：第16回学術集会会場 (会場定員170名)

対象：フットケア指導士全員

担当：学術委員会の理事および学会理事

内容：グループによる事例検討(90分)

- ・参加者のご所属先の地域別に6つのブロックを作ります。1つのブロックの人数が多い場合、同じブロックのなかで複数のグループを編成します。なお、人数が少ない地域は他の地域と一緒にさせて頂くことがあります。

①北海道・東北、②関東、③中部・甲信越、④関西、⑤四国・中国 ⑥九州・沖縄

- ・グループごとにリーダーと記録役1名ずつを決めて頂きます。
- ・グループ討議は40分程度とし、その後、1～2つのグループから検討内容を発表いただき、全体で気づきや学びを共有します。